

## 鉄鋼技術情報センター

## 鉄鋼技術情報センター新着図書

照会先：鉄鋼技術情報センター 電話 03-3241-1228

| 書名  | 著者・編集者名      | 出版年  | 頁数  |
|---|--------------|------|-----|
| 省エネルギー便覧 平成 2 年度版   | 省エネルギーセンター   | 1990 | 206 |
| 結晶界面 —基礎から設計まで—   | 日本鉄鋼協会       | 1990 | 225 |
| アムストラクター 調査研究報告 I   | 応用物理学会       | 1990 | 424 |
| 界面 調査研究報告 II  | 応用物理学会       | 1990 | 509 |
| 最近の分析・解析技術の進歩(第 19 回白石記念講座)   | 日本鉄鋼協会       | 1990 | 109 |
| 鉄鋼 JIS の SI 単位化対応指針   | 日本鉄鋼協会       | 1990 | 32  |
| Guidelines for the Changeover of Units of JIS Steel Standards to SI Units | 日本鉄鋼協会       | 1990 | 20  |
| 工業計器ガイドブック '90/91   | 日本電気計測器工業会   | 1990 | 329 |
| 海洋構造物の建設に伴う計測とその技術  | 国際海洋科学技術協会   | 1990 | 257 |
| 鉄鋼二次製品年鑑 平成 2 年版  | 鋼材俱楽部        | 1990 | 259 |
| 鉄鋼製品の磁粉探傷法  | 日本鉄鋼協会       | 1990 | 183 |
| 鉄鋼製品の渦流探傷法  | 日本鉄鋼協会       | 1990 | 188 |
| 鉄鋼製品の漏洩磁束探傷法  | 日本鉄鋼協会       | 1990 | 135 |
| 非磁性鋼における最近の進歩   | 日本鉄鋼協会       | 1990 | 280 |
| 鉄鋼 JIS が SI 単位に変わります(下敷き)   | 日本鉄鋼協会       | 1990 | 2   |
| 設計における信頼性工学シンポジウム(第 10 回)<br>前刷集  | 日本材料学会       | 1990 | 229 |
| 永井科学技術財団賞(第 1 回～第 7 回)<br>受賞研究論文概要集                                       | 永井科学技術財団     | 1990 | 254 |
| 南ヤクト炭プロジェクトのあゆみ   | 南ヤクト炭開発協力(株) | 1990 | 347 |
| 愛知製鋼 50 年史  | 愛知製鋼         | 1990 | 385 |
| 「労働力実態調査」報告書  | 日本鉄鋼協会       | 1990 | 15  |

## ISO 幹事会活動

## 1. 國際規格発行に関する進捗状況

(1) ISO 規格が発行されたもの：1 件

ISO 10065 (SC 16) : 鉄筋用鋼一曲げ、曲げ戻し試験

(2) DIS が登録されたもの：1 件

DIS 10697-1 (SC 1) : Sol Ca—原子吸光法

## 2. ISO 中央事務局関係

IEC/ISO Directives メンテナンス・チームの第 1 回目の報告書が 9 月の技術委員会 (Technical Board) で検討され、約 50 項目に及ぶ修正案が承認された。近く Amendment として発行される予定。大半は不明瞭な点を明確にするものであるが、次の一点は注目される。すなわち、—DIS 投票の際、技術的な理由を示さない反対票は、棄権と同じ扱いにしてカウントしない。—(ISO TC Communiqué No. 22—1990 年 11 月—より)

## 3. TC 17 (鉄鋼) 関係

(1) 常温及び高温降伏点、耐力最低値の誘導方法の調整

第 7 回 TC 17/EC 会議の決議に基づき、EC 会議出席者に今までの討議資料を参考に送付して、内容の再認識を願った上で、TC 17 直属の Working

group を設置してさらに検討する価値があるか意見を求めている。

(2) 欧州地区各 SC 事務局のワードプロセシング用機器の調査結果を表にまとめ、確認のため各 SC 事務局へ送付した。

(3) ボロン鋼を新たに新規項目として取り上げることの是非を問う質問状が SC 4 Secretariat より発行された。(既に実質討議は開始しているが正規の手続が欠如しているため、中央事務局のコンピュータに登録されておらず、当方より手続を要求したもの)

(4) 耐食コーティング鉄筋を新規項目として取り上げることの是非を問う質問状が SC 16 Secretariat より発行された。これは昨年 6 月の SC 16 会議で提案された 4 項目の中の一つである。

## 4. TC 17/SC 1 (化学成分分析) 関係

(1) Approval stage (stage 4) : CD 10697-1 (Sol Ca—原子吸光法) が DIS として登録された。

(2) 下記 3 件の ISO 規格につき 5 年定期見直しの Voting が開始された旨中央事務局より連絡あり。

ISO 4829-1 : 1986 (Si—吸光光度法)

ISO 4937 : 1986 (Cr—電位差・目視滴定法)

ISO 4947 : 1986 (V—電位差滴定法)

(3) 関連情報・予定など

① 「ICP ガイドライン」検討合同会議日時決定 (1991.1.30, 主催 AFNOR/Paris)